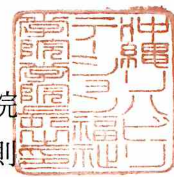


令和2年8月14日

学生並びに保護者の皆様

医療法人おもと会  
沖縄リハビリテーション福祉学院  
学院長 金谷文則



### 講義再開について

謹啓 晩夏の候、学生・保護者の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本学院では、沖縄県独自の緊急事態宣言後、感染のピークを迎える可能性のある1週間の休講とし、学内外での学生の感染リスクの低減を図ってまいりました。

今般、緊急事態宣言の延長と医療提供体制の逼迫から警戒レベル4への引き上げが行われましたが、これまでの2週間とこれからの2週間における感染抑止効果が今後次第に現れてくるものと推察されることから、本学院安全感染管理対策委員会で検討を行い、予定通り8月17日から講義を再開する決定を致しました。

再開後は、これまでどおり、対面と遠隔の併用による講義を行う予定としています。

最近の事例では、家庭内感染が増加しつつあります。各ご家庭におきましては、学生の教育環境を守る観点からも、是非家庭での感染防止にもご協力頂きますようお願い致します。

なお、学内では下記感染リスクの回避策を実施しております。

1. 原則広めの教室を利用し、学生間の距離を一定程度空ける。
2. 講義は常に換気下で行い、1日4回の使用教室の消毒を行う。
3. マイク等の使用機材は講義終了ごとに消毒を行う。
4. 講師の先生については必要に応じてフェースシールドを着用。
5. その他、感染防止に必要な学内外での学生の行動に対する指導 など

注1. 最終学年にあつては学内実習で実習時間を確保しつつ、国試受験資格の要件を満たす必要性があること、また、それ以外の学年においても、年度内科目履修に伴う学事日程の確保の観点から出校を基本とした講義進行としています。

注2. 出校前の検温、健康チェックを各自実施し、マスク着用のうえ出校とし、体調不良の場合は担任に連絡のうえ出校を控えるようお願い致します。

授業の遅れや今後の講義進行などご心配もあろうかと思いますが、教職員一同できる限り支援に努めますので、学生並びに保護者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

謹 白